

白川町森林組合

第25号

発行日：平成30年8月1日
 発行：白川町森林組合
 住所：加茂郡白川町三川1385-1
 TEL：(0574) 72-1077
 FAX：(0574) 72-2531
 E-mail gst-sin@estate.ocn.ne.jp
 HP <http://www.s-shirakawa.or.jp/>
 ホームページ公開中です！

『平成30年7月豪雨』県内で中濃・飛騨地域に深い爪痕



平成30年7月8日 R41号線河東橋付近：午前6時の飛騨川【撮影：消防団第2分団】

7月4日から8日までに停滞する活発な梅雨前線による記録的な豪雨は、6府県で甚大な被害をもたらしました。県内で初めて発表された『大雨特別警報』は16市町村に上り、避難指示は、最大10万人に出され、中濃・飛騨地域を中心に記録的な雨量をもたらし、本町においても未曾有の豪雨となりました。

この度の『平成30年7月豪雨』によって犠牲となられた方々のご冥福と現在も避難所生活を余儀なくされている方々に心よりお見舞い申し上げます。

近年、多くの自然災害が発生し、自然環境にも影響のある森林の多面的機能の維持・発揮が必要となるため、森林整備を強力に推進して行くことが減災に繋がると考えます。

平成30年度も当組合として地域の安心と安全を守り、緑豊かな国土を保つため、間伐を主とした森林整備事業を推進して行きます。

組合員皆様のより一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

組合の状況

(H30.3.31現在)

組合員と出資金	組合員数		出資口数		出資金
	2,022名		109,811口		54,905,500円
総代理数	白川地区	佐見地区	蘇原地区	黒川地区	合計
	61名	38名	49名	48名	196名

第47回 白川町森林組合通常総代会開催

5月26日午前10時より、『第47回白川町森林組合通常総代会』を白川町林業センターで開催しました。総代定数200名、総代現在数196名のところ、本人出席52名・書面出席125名、合計177名の出席をいただき、今井良博組合長の挨拶後に議長には、黒川地区の鈴村道男氏が選任され審議に入りました。

提出議案

第1号議案 平成29年度事業報告、貸借対照表、損益計算書及び
剰余金処分案、注記表及び附属明細書の承認について

第2号議案 平成30年度事業計画の設定について

第3号議案 平成30年度借入金の最高限度の決定について

第4号議案 一組合員に対する貸付金並びに貸付利率の最高限度
及び債務保証の最高限度決定について

第5号議案 平成30年度役員報酬の決定について

第6号議案 平成30年度余裕金預け入れ先金融機関決定について

第7号議案 白川町森林組合共同施業規程の一部変更について

付帯決議 本総代会決議事項中、権利義務に関係ない軽微な事
項の修正及び違算誤字並びに行政庁の指示により必要
な字句の修正をなすことを理事会に一任する。



議案審議の様子



提出された議案すべてが、原案のとおり可決されました。

議案審議の様子

◆ ご臨席いただいた来賓の皆様 ◆

白川町長	横家 敏昭 様	岐阜県 可茂農林事務所 副所長	安江 純一 様
衆議院議員	今井 雅人 様	岐阜県 可茂農林事務所 林業課長	田口 剛 様
参議院議員	渡辺 猛之 様	岐阜県森林組合連合会 参与(兼)総務部長	神原 和義 様
岐阜県議会議員	加藤 大博 様	白川町役場 農林課 課長	三宅 正仁 様
白川町議会議長	細江 茂樹 様	白川町役場 農林課 林業専門監	中島 太 様
白川町議会 総務常任委員長	安江 孝弘 様	東濃ひのき製品流通協同組合 参事	大島 和之 様
		東濃ひのきと白川の家建築協同組合 理事長	佐伯 忠之 様

総代名簿

(平成28年6月1日～平成31年5月31日まで：3年間)

白川地区(61名)				切井	川 畑	◎	小栗 雅人	北黒川	中 切		西尾 勝治
和泉	東和泉	◎	田代 豊紀			◎	鈴木 登八			藤井 明和	
	柳 島	◎	安江 好喜			◎	鈴木 傳吾			鈴木 二三男	
	西和泉	◎	今井 泰平				鈴木 洋臣			◎	藤井 誠
	田 代		安江 定夫			◎	山口 晋平			◎	藤井 一英
水戸野	水戸野	◎	加藤 久和	◎	田口 均	藤井 昌弘					
		◎	杉山 秀樹	◎	田口 秀治	藤井 喜八					
			渡辺 正樹	◎	横家 兵吉	藤井 一宏					
			福田 耕一		山口 智	◎	藤井 洋巳				
中川	須 崎		渡辺 憲正	◎	山口 岸郎	◎	古田 幸吾				
		◎	河上 勝		安江 千明	◎	伊藤 峯夫				
			安江 文郎	◎	鈴木 幸樹	◎	加藤 幹夫				
			新田 利明	◎	山口 真弘	◎	今井 広数				
河岐	中 屋		栗本 佳幸	◎	山口 茂樹		平瀬 勇二				
		◎	新田 邦彦	◎	柘植 邦治		(欠 員)				
			今井 和秀		鈴木 兼利	◎	鈴木 道男				
			井戸 民良		山口 直樹		古田 重包				
河岐	両 神	◎	河合 信次	◎	瀬瀬 正喜		安江 達廣				
		◎	杉山 茂雄	◎	本田 房雄	◎	榊間 茂宏				
		◎	尾崎 千弘	◎	山下 育夫		古田 清美				
		◎	尾崎 勲文		林 康洋		佐伯 昭治				
河岐	小原一	◎	福田 喜久雄	◎	鈴木 真人	◎	榊間 芳勝				
			今井 靖喜	◎	瀬瀬 幸治	◎	山下 潤二				
			島崎 利春	◎	土井 鉦蔵		藤井 和弘				
		◎	田口 廣樹	◎	鷺見 彰文		榊間 一能				
河岐	小原二三		瀬瀬 武利	◎	鈴木 直也		榊間 章二				
			高木 博幸		(欠 員)						
			渡辺 利道	◎	川上 尚樹	◎	安江 修				
			杉山 義輝	◎	吉田 友和		安江 甲三				
広野	広 野	◎	(欠 員)	◎	瀬瀬 康雄	佐見地区(38名)					
	若 松	◎	安江 正和	◎	渡邊 秀樹	上佐見	有 本	◎	安江 宏行		
白山	上宇津尾	◎	安江 稔		瀬瀬 和彦			◎	安江 好彦		
			安江 元男		今井 淳司				笹俣 修司		
			安江 兵吾	◎	渡辺 利衛				安江 貞夫		
			安江 務		渡邊 由二				安江 春夫		
河東	油 井	◎	杉山 隆幸		伊佐治 勝廣		安江 時男				
			澤田 武千	◎	今井 昭之	◎	田口 守也				
			杉山 好市		曾我 辰正	◎	田尻 康				
			杉山 和広		田口 外宏		安江 利之				
河東	野 原	◎	田口 忠美	◎	神戸 秀子		今井 昭夫				
			田口 弘巳		安江 義文		田口 通彦				
		◎	杉山 和彦		林 成明	◎	田口 仁				
			大岩 孝広	◎	今井 邦彦	◎	田口 悟				
坂ノ東	葛 牧		大岩 弘幸	◎	今井 茂美		安江 建一				
			田口 輝男		伊佐治 健輔		安江 丈二				
			加藤 重良		山口 重博		瀬瀬 具幸				
		◎	新田 貢	黒川地区(48名)			◎	熊崎 英樹			
坂ノ東	村 君	◎	服部 武夫	東黒川	◎	鈴木 甲子夫	下佐見	小 野	◎	細江 辰男	
			服部 利征		◎	三戸 渡				熊崎 光彦	
		◎	齊藤 幸弘			藤井 守				田口 宗利	
			嶋田 道弘			榊間 清吾				細江 義弘	
坂ノ東	小 川	◎	長尾 茂美	◎	瀬瀬 明		安江 満房				
			長尾 茂樹	◎	藤井 政弘	◎	安江 秀人				
			長尾 春雄		藤井 陽夫	◎	安江 洋				
		◎	竹腰 和文		後藤 友成		細江 徹				
坂ノ東	広 島		福田 栄作		加藤 初彦		安江 文男				
			田口 貞幸	◎	三戸 幸		細江 滋				
			高木 美尋		三戸 和男		高木 義信				
		◎	田口 一哉		藤井 深次		安江 正士				
蘇原地区(49名)				南黒川	中之平	◎	(欠 員)	下佐見	(室 山)	◎	清水 英利
切井	大利(一)	◎	牧野 基廣				加藤 文男			◎	高木 初郎
			西野 節男				田口 未満			◎	新藤 守
			佐藤 敏夫				藤井 泰典				熊崎 国彦
							藤井 茂和				今井 建
切井	丑 丸	◎	鈴木 雅晴	中 切	◎	三戸 茂治	◎	熊崎 博文			
			鈴木 正康		◎	瀬瀬 政春	◎	熊崎 善和			
			山口 悟		◎	藤井 春彦		今井 博文			
			山口 耕治			藤井 聡	◎	今井 昌澄			

定数200名 現在数196名 (◎は、連絡員)

貸 借 対 照 表

平成30年3月31日 (単位:円)

科目	内訳	小計	合計	科目	内訳	小計	合計
(資産の部)				(負債の部)			
流動資産				流動負債			
1 現金		46,478		1 買掛金		324,441	
2 預金		157,136,520		2 未払金		16,953,227	
3 売掛金	823,870			3 未払消費税		0	
貸倒引当金	5,438	818,432		4 未払法人税等		185,000	
4 未収金	103,315,682			5 諸預り金		93,034,042	
貸倒引当金	334,270	102,981,412		6 仮受金		0	
5 立替金		2,145		7 1年以内返済リース債務		89,424	
6 棚卸資産		3,077,233		流動負債合計			110,586,134
7 仮払金		0					
流動資産合計			264,062,220	固定負債			
固定資産				1 リース債務		387,504	
有形固定資産				2 退職給付引当金		31,441,002	
1 建物	17,882,530			その他			
減価償却累計数	16,890,669	991,861		農林漁業資金借入金		0	
2 構築物	1,340,000			固定負債合計			31,828,506
減価償却累計数	1,339,999	1		負債合計			142,414,640
3 機械装置	34,782,708						
減価償却累計数	34,581,428	201,280					
4 車輛運搬具	4,427,965			(純資産の部)			
減価償却累計数	4,427,959	6		組合員資本金			
5 工器具備品	2,584,646			1 出資金		54,905,500	
減価償却累計数	2,584,640	6		2 利益剰余金			
6 リース資産	1,767,600			法定準備金		40,021,618	
減価償却累計数	1,326,000	441,600		その他の利益剰余金			
7 土地		19,811,263		任意積立金			
有形固定資産合計		21,446,017		(損失補填積立金)		58,940,470	
無形固定資産				当期末処分剰余金			
無形固定資産合計	0			当期剰余金	1,868,014		
外部出資その他の資産				前期繰越剰余金	0		
外部出資						1,868,014	
1 系統出資金	7,780,000						
2 系統外出資産	5,300,000	13,080,000		3 資本準備金		486,895	
その他の資産				組合資本合計			156,222,497
1 農林漁業資金貸付金	0						
貸倒引当金	0	0		純資産合計			156,222,497
2 預託金		48,900					
その他の固定資産合計		48,900					
固定資産合計			34,574,917				
資産合計			298,637,137	負債・資本合計			298,637,137

損 益 計 算 書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで（単位：円）

科目	小計	合計	事業区分 一般事業				
			計	指導	販売	加工	森林整備
I 事業総損益							
1 事業総収益	156,352,586		156,352,586	1,672,399	58,433,223	1,372,512	94,874,452
2 事業総費用	<u>130,963,004</u>		<u>130,963,004</u>	<u>4,089,942</u>	<u>42,922,820</u>	<u>997,288</u>	<u>82,952,954</u>
事業総利益		25,389,582	25,389,582	△ 2,417,543	15,510,403	375,224	11,921,498
II 事業損益							
1 人件費	18,975,429		18,975,429	379,508	10,815,994	379,508	7,400,419
2 旅費・交通費	98,090		98,090	9,809	49,045	2,942	36,294
3 事務費	502,227		502,227	50,222	251,113	15,066	185,826
4 業務費	728,935		728,935	72,893	364,467	21,868	269,707
5 諸税負担金	990,501		990,501	99,050	495,250	29,715	366,486
6 施設費	1,360,364		1,360,364	136,036	680,182	40,810	503,336
7 雑費	419,371		419,371	0	0	0	419,371
事業管理費計		<u>23,074,917</u>	<u>23,074,917</u>	<u>747,518</u>	<u>12,656,051</u>	<u>489,909</u>	<u>9,181,439</u>
事業利益		2,314,665	2,314,665	△ 3,165,061	2,854,352	△ 114,685	2,740,059
III 経常損益							
1 事業外収益	911,848						
2 事業外費用	1,175,917						
事業外損益		<u>△ 264,069</u>					
経常利益		2,050,596					
IV 特別損益							
1 特別利益	2,418						
2 特別損失	<u>0</u>						
特別損益		<u>2,418</u>					
税引前当期利益		2,053,014					
法人税及び住民税、事業税		<u>185,000</u>					
当期剰余金		<u>1,868,014</u>					
前期繰越剰余金		<u>0</u>					
当期末処分剰余金		<u>1,868,014</u>					

◆ 役員名簿 ◆

第45回通常総代会 ～ 第48回通常総代会

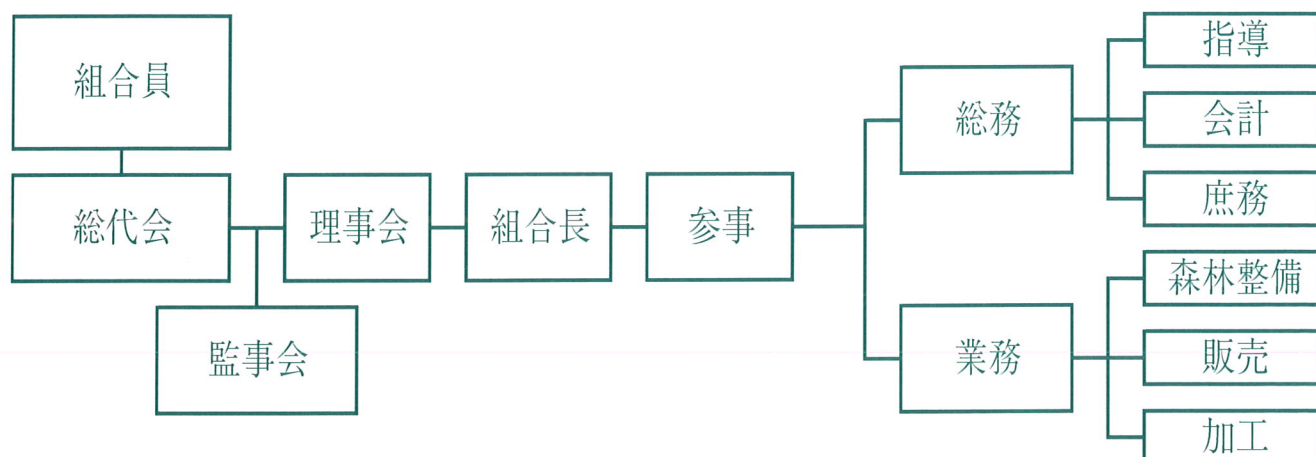
役 名	氏 名	地 区	住 所	役員経歴
代表理事組合長	今井 良博	上 田	白川町三川3257-1	H19.5～
副 組 合 長	今井 宣考	中 川	白川町中川1335-1	H19.5～
副 組 合 長	加藤 一昭	中新田	白川町黒川1232	H19.5～
理 事	今井 潔志	後 山	白川町赤河622	H25.5～
理 事	熊崎 吉夫	小 野	白川町上佐見2326-2	H25.5～
理 事	安江 廣紀	下ノ平	白川町黒川3491	H28.5～
理 事	横家 保男	鹿 折	白川町切井1581	H28.5～
理 事	熊崎 伸一	薄 野	白川町下佐見3712	H28.5～
理 事	竹腰 鋭司	広 島	白川町坂ノ東4168	H28.5～
理 事	竹腰 学	小原二	白川町河岐1697	H28.5～
代 表 監 事	安江 充	鱒 渚	白川町黒川684-3	H25.5～
監 事	加藤 繁博	宇津尾	白川町白山786	H25.5～
監 事	安江 要一	小 野	白川町上佐見2363-1	H28.5～

◆ 職員体制 ◆

平成30年4月1日

役 職	氏 名	地 区	担当業務	担当地区
参事(兼)総務課長	澤田 卓朗	白 山	総括・財務管理・福利厚生	-
業 務 課 長	伊東 孝幸	広 野	業務	白 川
業 務 係 長	藤井 博文	下川辺	現場管理・作業路管理	-
総 務 主 任	加藤 万貴	黒 川	業務・総務補佐	黒 川
業 務 主 任	福田 明洋	河 岐	業務	白川北
一 般	柘植 紀子	赤 河	庶務・会計補佐	蘇 原
一 般	今井 太郎	下佐見	業務	佐 見
臨 時 職 員	今井 達美	河 東	地籍調査業務	-
臨 時 職 員	安江 侃男	切 井	木工加工業務	-

◆ 組織構成 ◆



平成30年度 事業計画

平成29年12月22日に『平成30年度税制改革の大綱』が閣議決定され、平成31年度の税制改革において、森林環境税(仮称)及び森林環境譲与税(仮称)が創設されることとなりました。森林の現場には、森林所有者の特定困難や境界の不明、担い手の不足といった、林業・山村の疲弊により長年にわたり積み重ねられてきた根本的な課題があり、こうした課題を克服する必要があります。また、温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止を図るための地方財源を安定的に確保する観点から、森林整備等に関する市町村の役割の強化や、地域の森林・林業を支える人材の育成確保策について必要な施策を講じた上で、市町村と森林組合が主体となった森林・林業施策を推進できると期待するところであります。

森林・林業を取り巻く環境は依然として厳しい状況下ではありますが、当組合では、新規雇用森林技術者の養成と林業産業成長化地域創出モデル事業を活用した高性能林業機械の大型化及び木材運搬車輛を新規導入し、木材生産基盤体制を整え、皆伐・再造林と搬出間伐に取り組み『白川町間伐材全量搬出支援事業』、『多規格作業路網開設事業』清流の国ぎふ森林・環境税を活用した『環境保全林整備事業』、『里山林整備事業』、『観光景観林整備事業』を実施します。また、境界不明瞭山林の明確化を推進するため、GPS測量システムを新規導入して『山林部地籍調査事業』、『森林整備地域活動支援交付金事業』を活用した杭打ち・測量調査業務(中川地区・黒川地区)を実施します。

国・県の予算が限定されてきている中で、地域の森林の守り手と林業の担い手として、組合員の経済的地位の向上並びに森林の保続培養及び森林生産力の増進を図るため、森林整備及び木材生産コスト低減に取り組んでいく方針です。

組合員皆様のご理解とご協力、国、県、町行政機関、林業関係団体のより一層のご支援を賜りますようお願いいたします。

◇指導部門

- 1) 組合員と意見交流を行うため、『森林組合座談会』を開催し、交流の場とする。
- 2) 森林整備推進のため、『集約化施業』、『森林経営計画』の地区説明会を開催する。
- 3) 計画的な『森林経営計画』の樹立に向け、提案型集約化施業の推進を行う。
- 4) 組合広報誌『森林組合』を発刊し、森林・林業関係情報の提供をする。
- 5) 新規事業を企画提案し、事業計画の拡大を目指す。
- 6) 『林業まつり』、『海山交流事業』を開催し、三重県津市及び三重県漁業協同組合連合会と組合員の交流推進を行う。
- 7) 新たな森林技術者の養成及び安全作業、労働災害事故防止に努める。

◇販売部門

- 1) 利用間伐を中心とし、皆伐・再造林事業も含めた木材出荷量拡大に務める。
- 2) 木材生産基盤体制を強化するため、高性能林業機械の大型化と木材運搬トラックを導入し、作業システムの見直しすることで、高効率施業を目指す。

◇加工部門

- 1) 簡易製材機や木工加工機械等の活用で林地残材の利用拡大に努める。
- 2) 間伐材を利用した加工販売品の拡充を実施する。

◇森林整備部門

○森林整備事業

- 1) 間伐事業の事業量拡大に努める。
- 2) 森林経営計画の適切な管理と計画の拡大に取り組む。
- 3) 森林環境保全直接支援事業と環境保全林整備事業等を活用し森林整備を実施する。
- 4) 利用間伐の実施にあたり、計画的な多規格路網開設を行う。

○利用部門

- 1) 森林整備地域活動支援交付金事業及び森林境界明確化加速化事業を有効活用し、森林調査・境界明確化等を行い、境界不明瞭山林の減少に努める。
- 2) 山林部地籍調査事業を実施し、森林の境界明確化を推進する。
- 3) 枯損松処理業務での枯損松と障害木の伐採処理作業を行う。

平成30年度『林業機械無料修理会』開催報告

6月20日から21日まで、町内2日間3会場にて林業機械無料修理会を開催しました。
草刈りシーズンのため、刈払機の調整修理や新型チェンソーの展示即売等を行いました。
下期(秋)にも開催する予定ですので、是非ご参加ください。

開催月日	曜 日	地 区	会 場	参加人数
平成30年6月20日	水	全地区	午後2:00～ 白川町林業センター	23名
平成30年6月21日	木	佐 見	午前9:00～ 小野公民館	26名
		黒 川	午後1:00～ 中切公民館	24名

平成30年度『森林組合座談会』開催報告

6月25日から30日まで、町内6日間6会場にて座談会を開催しました。
平成29年度事業実績の報告、平成30年度事業計画の説明及び意見交流会など実施しました。
また、岐阜県可茂農林事務所、白川町農林課より出席いただき、ご指導をいただきました。

【内 容】

- 1) 平成29年度 事業実績報告について(事業実績書、貸借対照表・損益計算書)
- 2) 平成30年度 事業計画について
- 3) 受託事業(間伐・作業道)推進について
- 4) 各種事業の内容と制度概要説明について
- 5) 質疑・意見交流会

開催月日	曜 日	地 区	会 場	参加人数
平成30年6月25日	月	黒 川	黒川ふれあいセンター 大研修室	14名
平成30年6月26日	火	蘇 原	蘇原ふれあいセンター 大研修室	28名
平成30年6月27日	水	白川北	白川北ふれあいセンター 大会議室	26名
平成30年6月28日	木	佐 見	佐見ふれあいセンター 大研修室	38名
平成30年6月29日	金	白 川	町民会館 2F:和室	28名
平成30年6月30日	土	全地区	白川町林業センター 林業研修室	24名

※組合員・総代及び関係者出席合計158名の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。



【佐見ふれあいセンター】



【町民会館】



【白川町林業センター】

【2018 山の日イベント】第4回『林業まつり』参加者募集！

山の恵みと自然の恩恵に感謝する 2018 山の日イベント『第4回 林業まつり』を開催します。
親子、家族と一緒に参加して、『楽しい時間』を過ごして『楽しい思い出』を作しましょう！

記

開催日：平成30年8月11日(土)

開催場所：白川町林業センター(駐車場：東濃ヒノキ白川市場)

内容：親子で木工クラフト(作品：間伐材を使った宝箱づくり)

森の音・胡弓コンサート

ハーバリウム、チェンソーアート、お菓子投げ

各種バザー、三重県漁連特別出店(海産物販売)

申込方法：座談会にて配布した応募用紙にて申し込み

**8月11日
林業センター
恐竜が出現！**

森の音・胡弓コンサート

石田音人氏のプロフィール

- ・同志社大学工学部卒/立命館大学経済学部卒
- ・1994年 旅の音楽家丸山祐一郎楽団員として、京都無動寺花まつりコンサートに、胡弓・三味線演奏で参加
- ・1995年 フォークシンガー天波博文「瑞穂の国より」CDアルバムに、胡弓で参加
- ・1995年 「一生初心ー伊東鷲伸詩歌を歌う」詩吟CDアルバムに、胡弓で参加
- ・1997年 石田音人1st CDアルバム「星の道」出版
- ・1997年 石田音人 ファーストリサイタル(名古屋クレストンホテル)
- ・1997年 愛知県芸術劇場コンサートホールにて、胡弓・三味線演奏者として愛知フィルハーモニー管弦楽団と共演
- ・1999年 石田音人 京都月心寺 胡弓演奏
- ・2000年 (有)音人ボーダレスサウンドクリエイト設立
- ・2001年 中国雲南省 麗江・大理にて、胡弓演奏会・音楽交流
- ・2002年 モンゴル ウンドウルシュレッドにて胡弓演奏・音楽交流
- ・2005年 第二十回パチンコ大衆文化賞受賞
- ・2006年 モンゴル カラコルム・ウンドウルシュレッドにて、玲琴・胡弓演奏、音楽交流会

- ・日本伝統楽器：胡弓、三味線演奏家
- ・楽器製作家
- ・東日本大震災被災地演奏支援おとつむぎネット団長
- ・東海豪雨を語り継ぐ会代表

(有)音人ボーダレスサウンドクリエイト

石田音人氏を迎えて『森の音・胡弓コンサート』開催
陸前高田市の松で製作された胡弓の演奏予定



木工クラフト教室(宝箱づくり)



間伐林地残材を再利用した素材で、デザイン性と手仕事の暖かさを大切に作品作りをします。

教室では、素材と道具に囲まれた空間を十分に活用し、山の日楽しい時間を過ごしてください。また、クラフトを通して、明るく楽しく、豊かな情操と想像を養う事を目的として行います。

この機会に是非、ご家族みなで参加して『山の日』を盛り上げましょう。子供たち集まれー！

【海山交流事業】第4回『白森仲人プロジェクト』参加者募集！

山(Mountain)は、海(Sea)の恋人(longing)であり、お互いを求め合う存在です。
そして、その二人を繋ぐ川(River)は、仲人(Matchmaker)であります。
このプロジェクトは、それぞれの頭文字から『白森仲人プロジェクト』と名付けました。

テーマは、【山と海は、恋人、そしてそれを繋ぐ川は、仲人】

毎年、白川町の笹平高原地内で、三重県漁業協同組合連合会を中心として、『森・川・海未来へ繋ぐ森林造成運動』が開催され、森林の手入れをしていただいています。

海では、山から川を経由して、海へ流失するゴミで困っていると聞き、山から海を守るため、小規模な活動ではありますが、森林組合として三重県漁業協同組合連合会及び漁業関係者の皆様への恩返しできればと考え、『海浜ゴミ拾い清掃活動』を企画しました。

下記のとおり、参加者を募集しますので、平成30年8月31日までに是非ご応募ください。

記

開催日：平成30年10月14日(日) 【雨天決行】
活動内容：海岸ゴミ拾い清掃活動 【三重県津市海岸にて】
参加資格：森林組合総代、森林組合員 【同一世帯家族も参加可】
参加費用：3,000円／大人1人当たり 【当日現金にて集金】
申込方法：座談会にて配布した応募用紙にて申し込み



当日は、バス2台が各地区のふれあいセンター経由にて現地へ向かいます。

午前中に清掃活動を行い、途中昼食後に『三重県内海産物店で買い物等』を予定しています。

定員になり次第、締切りますのでお早めにお申し込みください。【先着順 定員80名】

地元の会議にお呼びください。

森林組合では、地元公民館や集会所において、開催される会議に参加させていただき、地域森林と各種事業等について、概要説明と意見交流する場の提供をお願いいたします。

日頃、森林と各種事業等についての疑問や不明なことについて、話し合える良い機会と考えます。

土曜、日曜、祝祭日の夜でも構いませんので、是非、お呼びください。

組合員名義変更手続きを

森林組合員名義変更は次の場合、手続きが必要となりますので、該当される方は当組合事務所にて、お手続きいただきますようお願い致します。

- (1) 組合員が亡くなられた場合
- (2) 譲渡された場合
- (3) 住所を変更された場合

各種特別教育、安全教育等について、受講されたい方は、ご連絡ください。
【特別教育：伐木チェーンソー】【安全教育等：刈払機取扱者】 など